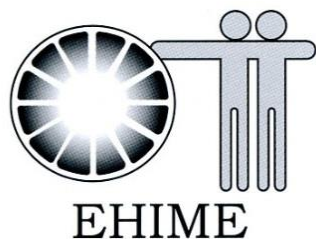


平成27年度作業療法推進活動 パイロット事業報告

「高次脳機能障害者に対する就労支援」



公益社団法人
愛媛県作業療法士会

背景

高次脳機能障害支援委員会の活動

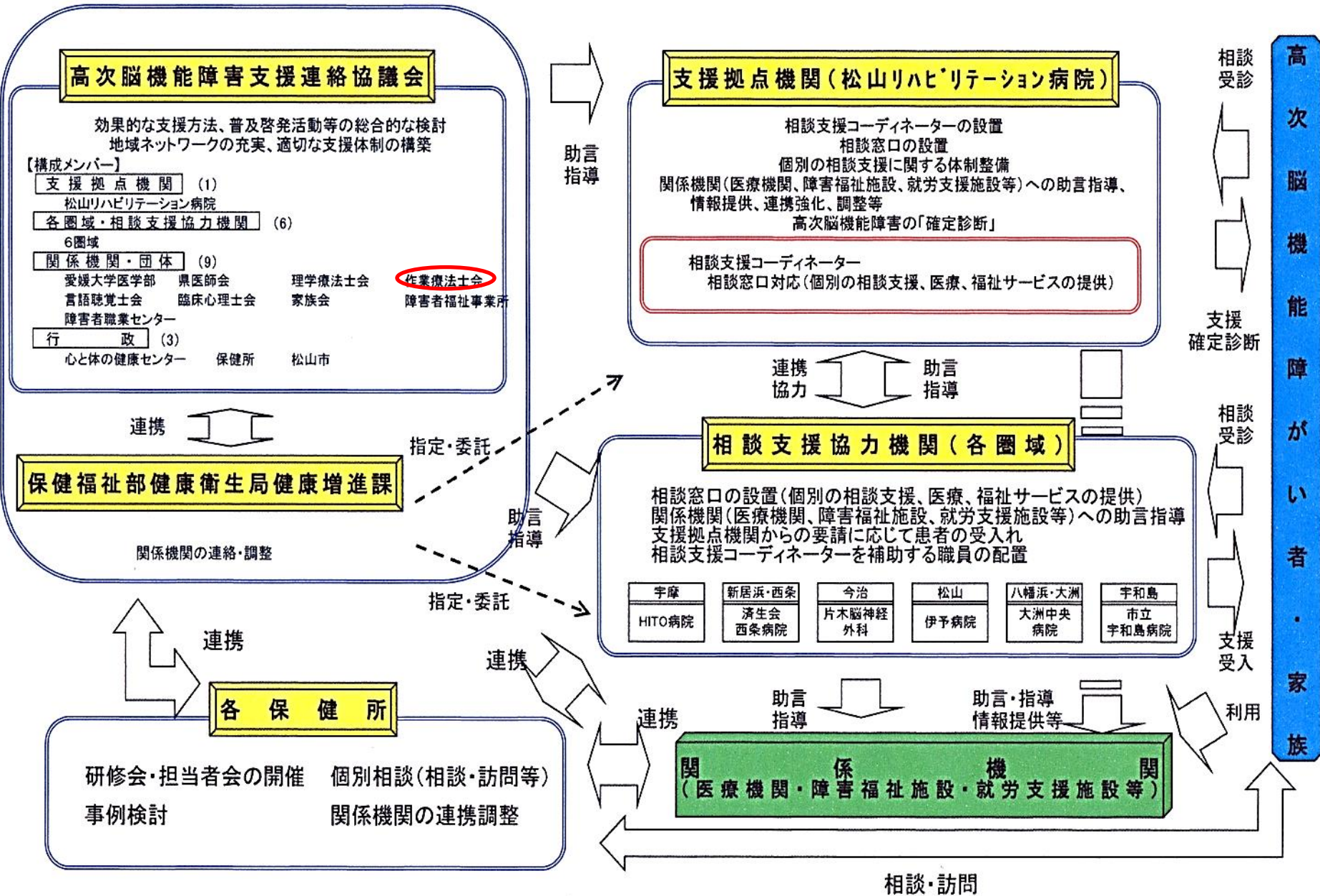
愛媛県作業療法士会は県の高次脳機能障害支援普及事業に連動して、平成21年度より高次脳機能障害支援委員会を発足した。以降関連機関・団体と協力し、啓発・支援ネットワークの構築を目標に活動を行ってきた。

高次脳機能障害支援普及事業とは

《目的》

- 高次脳機能障害者に対して適切な支援が提供される体制を整備する
- 支援の拠点となる機関を置く(支援拠点機関)
- 支援拠点機関に相談支援コーディネーターを配置して専門的な支援を行う
- 支援拠点機関に協力し、地域において支援を行う機関を置く(相談支援協力機関)
- 支援拠点機関を中心とした関係機関との地域支援ネットワークの整備を図る

高次脳機能障害支援普及事業の概要

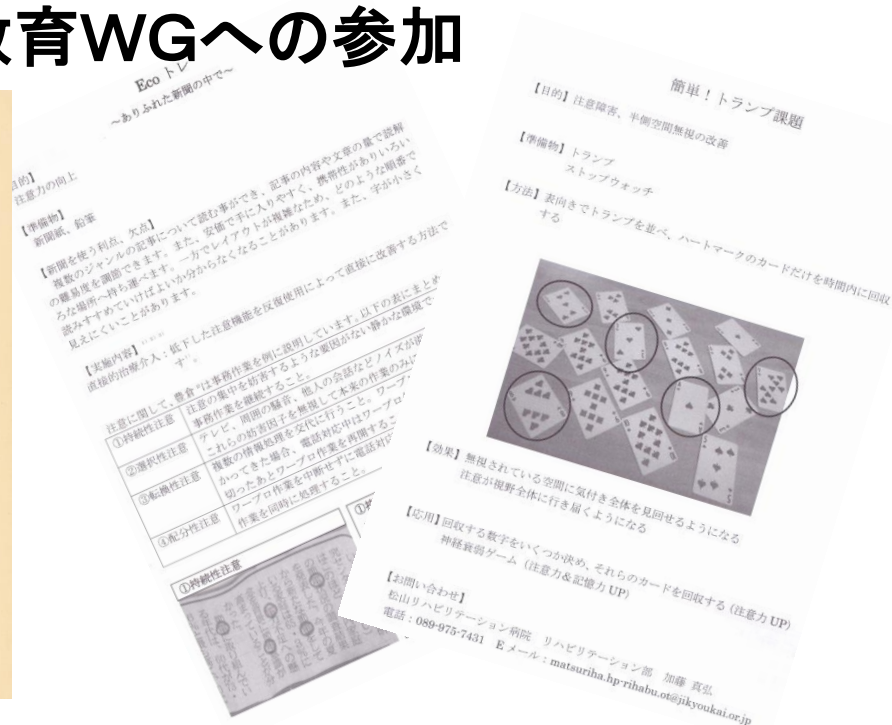


平成21年 愛媛県作業療法士会 高次脳機能障害 支援委員会発足



具体的な活動内容

- 愛媛県版高次脳機能障害評価スケールを作成
- お役立ち集(愛媛県作業療法士会冊子)
- 三浦保基金事業:高次脳機能障害の支援とネットワークの基礎作り
- 保健所・家族会・連携および教育WGへの参加
- 研修会開催



【事業目的】

高次脳機能障害者は交通事故などによる脳損傷で起こることが多く、若年層の患者が多い。また、高次脳機能障害は、見た目ではわかりにくい障害の為、採用する企業側の理解や従業員の理解・協力を得ることが難しい。復職後に問題が発生する場面も、お互いにどう解決していけばよいかわからないことが多く離職する場合も少なくない。その為、就労支援や就労継続支援が重要な課題である。

高次脳機能障害を持ちながら一般企業へ就労したケースについて、作業療法士が企業に出向き職場調整と当事者・家族支援を定期的に行ってきた。この活動を継続し、高次脳機能障害をはじめとする障害者の就労支援及び支援体制のモデルを構築する。

平成27年度日本作業療法士協会パイロット事業

①就労支援チームの結成

高次脳機能支援拠点病院、相談支援協力機関、愛媛県作業療法士会に所属する作業療法士、医師、相談支援員、社会福祉士、事業所代表、当事者家族会代表者など、高次脳機能障害者が就労するにあたり必要となる多職種で構成された就労支援チームを結成する。

②研修会・勉強会の開催

③企業ケース会議への参加

就労支援チーム全体会議

就労支援チーム会員会議

〈高次脳機能障害支援委員〉

ケース会議担当

三澤一登
澤田昌宏
林美里
村上尚美
楠哲郎
千葉優太
土野彰久
菅隆一
受川透

山崎航
山田太一
池田愛
丸岡笑子
福本圭司
橋本悠人
杉野健作
篠田博則

〈外部協力者〉

医師
障害者就労支援事業所
相談支援員
高次脳機能障害家族会
愛媛県



愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会

パイロット事業スケジュール

就労支援チーム全体会議： 2 回/年
就労支援チーム会員会議： 3回/年
企業ケース会議： 3回/年
勉強会： 2 回/年
研修会： 1 回/年



第1回勉強会

平成27年6月13日(土)15:30～17:00

会場:松山リハビリテーション病院 9階 大会議室

テーマ:就労系障害福祉サービスについて

講師:特定非営利活動法人 さなえ

専務理事 山崎 澄人 氏



就労系障害福祉サービスについて

■障害者雇用を取り巻く状況

障害者の法定雇用率の上昇

企業の障害者雇用についての意識の高まり

■就労系障害福祉サービス

障害者総合支援法に基づく就労系障害福祉サービスについて

就労継続支援事業の増加（事業所数・業種）

①就労支援を行う事業形態

- ・就労継続支援A型（雇用型）
- ・就労継続支援B型
- ・就労移行支援

②それぞれの特徴と活用方法

- ・クッション機能
- ・ゴールではなく通過点

③サービス利用までの流れ

- ・相談支援事業所／サービス等利用計画について
- ・福祉サービス受給者証の申請・取得
- ・事業所の体験・見学



就労系障害福祉サービスについて分かりやすくご講演して頂きました。また、作業療法士が介入した事例を紹介していただき、具体的な就労支援についての紹介・講演であり貴重な勉強会となった。

<参加者からの感想> 参加者:37名

- ・就労支援について関心が持てた
- ・事例を通した話しが分かりやすかった

第1回研修会

平成27年10月25日(土)10:30～14:30

会場:松山リハビリテーション病院

9階 大会議室

【講演①】テーマ:発達障害者支援の施策について

講 師:厚生労働省 社会・援護局 精神・障害

保健課 発達障害対策専門官 日詰 正文 氏



発達障害部門では「就労移行支援事業所のための発達障害者就労支援マニュアル」が作成されており、発達障害者における最新の就労支援の施策などについてご講演いただきました。

【講演②】テーマ:地域でできるネットワーク・専門職種だからできる支援

講 師:株式会社 創心会 Heart-switch.Co.Ltd

作業療法士 土居 義典 氏



<参加者からの感想> 参加者:51名

- ・法律や制度など、最近の動向がよく分かった。
- ・どのように支援をしたらよいか悩んでいたのが勉強になった。
- ・今後もこのような他機関にわたる横断的な研修会があるとよい。

第2回勉強会

平成28年3月5日(土)15:00～16:00

会場:松山リハビリテーション病院 9階 大会議室

【講演①】テーマ:愛媛県の障害者就労の現状について

講 師:愛媛県労働局 職業安定部 職業対策課

地方障害者雇用担当官 森田 泰 氏

【講演②】テーマ:障害者の就労支援に向けた愛媛県の取り組みについて

講 師:愛媛県庁 経済労働部 労政雇用課雇用対策室

主事 松川 みのり 氏



障害者マッチング支援事業のご案内

社会福祉法人 愛媛県社会福祉事業団えひめ障害者就業・生活支援センターでは、愛媛県からの委託を受け、障害者の職場見学、実習及び就労先受入企業を開拓し、障害者と企業のマッチングを図ることを目的に、マッチングサポーターが企業を訪問する「障害者マッチング支援事業」を行っています。障害者雇用に対する疑問など、ぜひご相談ください。



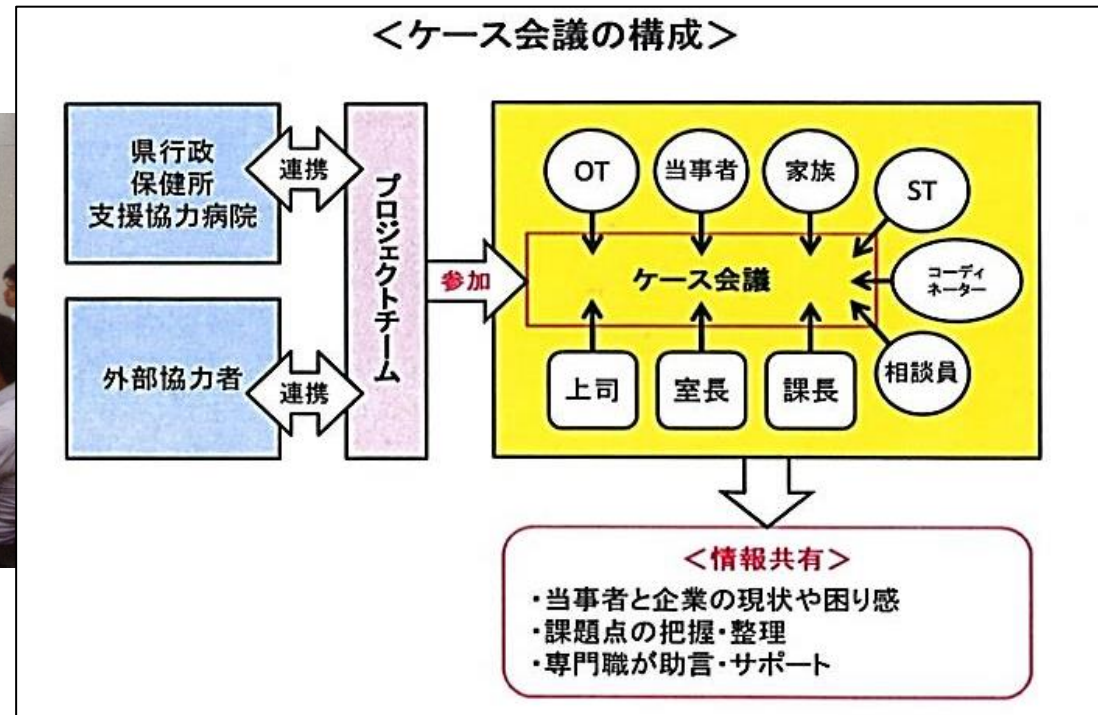
※数値は各年6月1日現在(愛媛労働局調べ)

民間企業の法定雇用率は、2.0%です。

従業員が50人以上の事業主は、従業員の2.0%に相当する数以上の障害者を雇用しなければなりません！

事例との関わり

ケース会議



会議には企業側（人事担当、担当課長、従業員）、対象者側（本人と家族）、医療側（担当作業療法士とオブザーバー）、コーディネーターとして相談支援員が参加。開催頻度は対象者の問題状況にもよるが、年3回程度実施。

<ケース会議の概要>

①障害者の就労支援

・従来の障害者就労支援

⇒ ジョブコーチによる支援(期限付き対応)

・ケース会議

⇒ 当事者家族を中心に実際の職場内においてどのような支援や配慮が必要なのかを検証

<ポイント>

- * 基礎情報の共有=客観的な現状認識の確認
- * 障害の適正理解と啓発
- * 就労現場の実態把握
- * 障害者差別解消法、障害者雇用促進
- * 基礎的環境整備及び合理的配慮

重要なのは働くことの意味！

働くことで双方向のやり取りと継続的な調整が必要

②経過をもとにネットワークを確立し事業を進めていく

→各事業協力者への情報提供・行政との連携・医療と福祉と企業との連携

企業ケース会議を通して可能なこと

- 関係者（職場上司や家族）の障害認識の深まり
「温かな見守り機能」へのつながり
- 職務遂行上の各種課題の共有
- 解決策の検討や提示
（代償的方法や作業環境整備等）
- 心理的な支持（本人・家族の安心に繋がる）
「私は一人じゃない」
- 参加職種の専門性（質）の向上 他

企業ケース会議と作業療法士の関与

障害者差別解消法の施行に伴い、障害を理由として差別をしてはいけない法的な義務が発生する。企業側においても合理的配慮に関する対応と基礎的環境整備については対応を迫られており、我々作業療法士も専門職の立場からの検証が必要である。

事例を通して学んだことや、ケース会議を通して経験したことを広く共有し、作業療法士の専門性を活かせる場を確保していく必要がある。ケース会議は、お互いの立場からの困り感の共有と問題解決手段の検討をしながら具体的な対応を見出し、次へのステップを検証することができる場として重要である。

今後は、ケース会議の重要性とあり方について、医療・教育・福祉・労働等の他領域との連携を模索しシステムとして構築していく必要性を強く感じている。

周囲の人たちの温かい サポートのなかで 日々奮闘中

東京でテレビドラマや映画制作の助監督をしていた園部香代子さん。8年前、交通事故に遭い、40日後にやっと意識が戻った時、高次脳機能障害と告げられた。でも、2年ほど前から、愛媛県松山市の伊予銀行広報CSR室で働いている。園部さんの奮闘ぶりともわりの人たちのサポート態勢は……。



園部香代子さん

園部さんは、1年半ほどハロウィークに通い、障害者就職面接会に参加したが、なかなか採用にいたらなかった。いつも「高次脳機能障害って何ですか？ どういうものですか？」と聞かれた。伊予銀行が最後の面接だった「映像とは関係ない簡単な事務仕事の補助ですけど、来ていただけませんか。ほとんど諦めかけていた時にかけられた言葉だった。「なんとかが社会参加させてやりたかったの。なんでもいいです。お願いします。」と即答しました」と、お母さんの園部眞理子さん。

伊予銀行は、CSR（企業の社会的責任）の一環として障害者雇用に力を入れていて、現在55名の障害者を雇用している。障害者雇用をさらに拡大するためにも、行員のメンタルヘルスのためにも必要と考えて、昨年5月、作業療法士の小川三佳子さんを雇用した。「われわれは金融のプロですが、そちらの面では素人です。プロの力をお借りすることになりました」と、人事部兼議役の白石利郎さん。



自分のミスを障害のせいにしない

園部香代子さんの声を聞く。

「今は、主に朝礼ビデオやロビービデオを各支店に発送する仕事をしています。これまでとは畑がまったく違う銀行の仕事を理解するのに時間がかかりました。たとえば、個人情報には家族にも話してはいけないというコンプライアンスがあります。DVDの誤発送はあってはいけません。でも、いつも慎重に作業しています。最初は1つのことをするのに精一杯で、2つ3つのことを言われると忘れてしまいました。たとえば家で料理の練習をした時も、途中で宅配の人が来たり電話がかかってきたりすると、鍋の火を止めるのを忘れてしまいました。」

仕事のミスがどうしてもなくならないので、自分では「できた」と思っても、もう一度確認する癖をつけ

Opera 19

2014.12 JAPANESE ASSOCIATION OF OCCUPATIONAL THERAPISTS

一般社団法人 日本作業療法士協会 広報誌

【対談】

幸せも不幸せも
国によって千差万別

椎名 誠 作家

中村春基 日本作業療法士協会会長

●あきらめない心と作業療法
義手が与えてくれた人生の宝

●脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会
互いに人を頼りにしたり、
手助けしたりできる地域づくり

●高次脳機能障害者の就業
周囲の人たちの温かい
サポートのなかで日々奮闘中



愛媛高次脳機能障害者を支援する会「あい」への参加

【「あい」とは】

当事者とその家族が、悩みを分かち合うとともに、「高次脳機能障害」について、社会の人々の正しい理解と協力を得ることを目的とした「高次脳機能障害の会」です。

【「あい」の活動内容】

開催日：毎月第三日曜日

会場：松山市・今治市・新居浜市・八幡浜市（巡回方式）

活動内容：家族は近況報告を交えてのフリートーク

当事者はレクリエーション・生活体験（調理活動）など

【高次脳機能支援委員の活動内容】

参加回数：5回

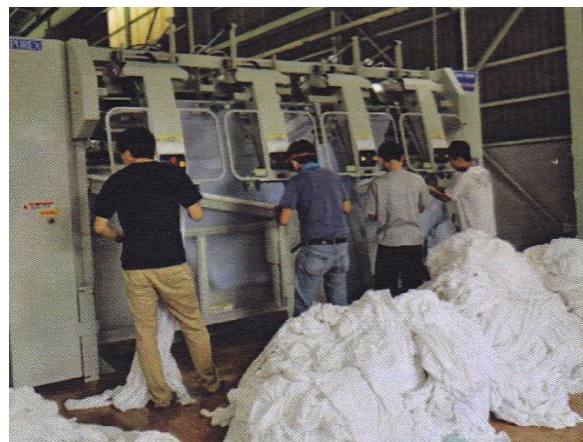
内容：作業療法士の視点から御家族へアドバイスをを行い、当事者とはレクリエーションを通じコミュニケーションを図っている。

成果の公表、他士会への普及

1. 平成27年度愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会（年2回）で、拠点機関、相談支援協力機関、県の関係部局担当者等に対し、本パイロット事業の活動紹介と就労支援のモデル事例を通して、作業療法士の関わりを提示した。
2. 活動をまとめた冊子を作成したことで、障害者の就労支援に関わる関係機関や就労支援事業所、企業等に連携と啓発を促す補助資料とすることができた。
3. 第26回四国作業療法学会のワークショップで、この事業での企業ケース会議を通して支援を行ったケースによる講演・体験報告を行った。その際に支援に関わった作業療法士がコーディネーターとして助言を行ったことで、四国地区の作業療法士会員への支援の指針や情報提供に繋がったと思われる。

今後の事業継続性とその計画

1. 障害者の就労支援体制構築に向けて、H28年度以降はハローワーク等の関係機関の訪問や就労支援事業所の施設見学等を実施し、採用・支援担当者との意見交換や連携ネットワークを広げていく。



就労継続支援A型 施設見学と意見交換場面

2. 企業ケース会議への参加を継続する。
3. 就労支援事業者や企業の人事担当者等との連携に繋がる研修会の開催を行う。
4. 家族会活動に参加し、当事者や関係者との関わりを今後も継続する。

【編集】

公益社団法人 愛媛県作業療法士会 高次脳機能障害支援委員会

【編集委員】

愛媛県作業療法士会 会長 澤田 昌宏
監事 三澤 一登

高次脳機能障害支援委員

池田 愛
受川 透
大野 竜馬
菅 隆一
楠 哲郎
杉野 健作
千葉 優太
橋本 悠人
林 美里
土野 彰久
福本 圭司
丸岡 笑子
山崎 航
村上 尚美
山田 太一
山本 司

HITO病院
愛媛十全医療学院
松山記念病院
松山リハビリテーション病院
総合リハビリテーション伊予病院
済生会西条病院
総合リハビリテーション伊予病院
市立大洲病院
愛媛県立南宇和病院
松山リハビリテーション病院
市立宇和島病院
松山記念病院
片木脳神経外科
大洲中央病院
HITO病院
片木脳神経外科



(50音順)